



平成24年2月17日

各 位

会 社 名 近畿日本ツーリスト株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 吉川 勝久
(コード番号9726 東証第1部・大証第1部)
問 合 せ 先 執行役員経営戦略本部長 加藤 真人
(TEL 03-3255-7121)

中期経営計画の見直しに関するお知らせ

当社は、東日本大震災の影響による外部環境の変化および昨年8月9日発表の「事業構造改革の基本方針」に基づく新体制の構築を踏まえ、中期経営計画を見直しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 基本的な考え方

最小単位である箇所ごとに利益を創出する「自立経営」とグループ内に蓄積しているノウハウや知恵を共有するための「連携強化」とを両立し、安定した収益基盤を確立いたします。

2. 事業構造の改革

(1) 地域特性や事業形態に応じた体制の構築

当社は、平成24年1月から、東名阪（東京・名古屋・大阪）地区の旅行事業に集中し、その他の地区（北海道・東北・中国四国・九州）については、それぞれの地域旅行会社における地域密着型営業を推進しております。また、旅行事業とは形態が異なる商事事業についても、商事専門会社の設立により事業特性に応じた営業を展開しております。

(2) 当社組織内の再編

当社では、平成24年1月から、5事業本部体制から団体旅行部門と個人旅行部門の2部門体制に再編し、営業力を強化するとともに効率化も推進しております。

3. 重点施策

(1) 団体旅行事業

- ①組織再編により統合した各組織の情報やノウハウを共有化することによる営業力の強化
- ②大都市を中心とした法人・団体等への提案型営業の拡大
- ③教育分野におけるスポーツ・文化イベントの関連旅行の需要開拓
- ④スポーツを切り口とした地域振興・コンサルティング業務等の取組強化

(2) 個人旅行事業

- ①組織再編による「商品造成と販売」「店舗販売とW e b 販売」の一体運営強化
- ②新しい会員組織の構築による新規のお客さまの獲得とリピート率の向上
- ③W e b 専用商品の充実によるW e b 販売の拡大・強化
- ④収益性の低い店舗の撤退とコンサルティング機能の充実による高収益商品の販売

(3) 中国・アジアでの事業拡大

- ①現地提携先との商品開発による現地発の海外個人旅行需要の獲得
- ②既存の拠点強化および新たな拠点の設置によるネットワークの充実

4. 財務目標

(1) 連結業績目標

(単位：億円)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
営業収益	640	650	665
営業利益	20	30	38
経常利益	20	29	37
当期純利益	16	24	30

(2) 個別業績目標

(単位：億円)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
売上高	3,430	3,453	3,514
営業収益	479	483	493
経常利益	16	20	26
当期純利益	14	18	23

以上